

切り絵のアトリエ『くろくも舎』の出張切り絵展in八女伝統工芸館です。
くろくも舎はこれまで、手仕事に溢れた町並みに暮らしながら八女手漉き和紙だけを使い創作を続けてまいりましたが、このたび初の試みとして他の産地の手漉き和紙も作品に取り入れてみるという事をやってみました。紙の質感に合わせて下絵を起こしたり、八女和紙の生産者さまにお話を聞くなどしていくうちに、産地による和紙の違いを知り、同時に八女和紙の良さや特徴をも改めて知ることが出来、これまで使わせていただいて本当に良かったという思いに至りました。

そのご報告のような小品展、題して『きりえの標本箱』を開催させていただきます。ちょっと意味が違いますが、作家の思いの記録と想っていただけると幸いに存じます。

新しい気持ちで構成した切り絵展をどうぞお楽しみにご来場ください。

くろくも舎 (松原真紀) プロフィール

八女福島地区生まれ。

2010年に八女福島白壁通りの町家で切り絵のアトリエ『くろくも舎』を開始。

アトリエ、お店、ギャラリーなど方方で個展を不定期開催や、企画展への参加など、展示会にこだわり創作活動を続ける。

書籍

『自然の形が美しい 草花や動物モチーフの切り絵』

『季節の草花と動物の切り絵』(文化出版局 他三カ国語で翻訳出版)



くろくも舎 @



八女伝統工芸館 @



八女伝統工芸館 HP



【会場】 八女伝統工芸館

〒834-0031 福岡県八女市本町 2-123-2

お問い合わせ ☎ 0943-22-3131